

取付工事説明書

販売店・工事店さま用

このリモコンスイッチは、マイコンタイプのロスナイに接続し、ロスナイの運転・停止や換気モードの切換・風量切換・ロスナイ内蔵の加湿器の運転・停止等を行うものです。

- 取付工事を始める前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全に取付けてください。
また、ロスナイ本体および各システム部材の取付工事・取扱説明書と併用して施工してください。
- 取付工事は販売店・工事店さまが実施してください。(お客さま自身で工事しないでください)
- 取付けには市販のJIS C 8340の1個用スイッチボックス(カバーなし)が必要です。
また、適用電線管には無極性2線PVC線単線 $\phi 0.65\text{--}\phi 1.2$ 、またはより線 $0.3\text{--}1.25\text{mm}^2$
電線管には薄銅電線管(JIS C 8305)呼び径 $15\text{--}25$ 、電線管に合うロックナット、ブッシング(JIS C 8330)が必要です。

別冊の「取扱説明書」はお客さま用です。必ずお渡しください。

安全のために必ず守ること

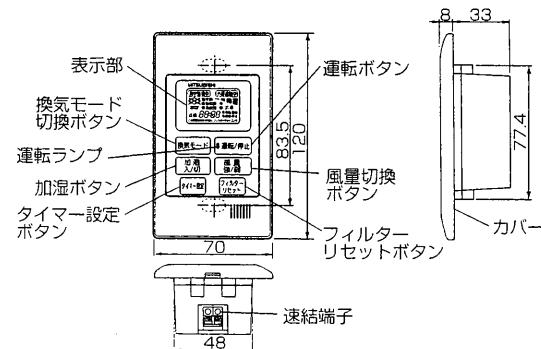
誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

警告  誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	
 分解禁止 改造・必要以上の分解はしない 改造したり、修理に不備があると感電・火災等の原因になります。	 禁止 配線は所定のリモコンコードを使用して確実に接続し、端子接続部にリモコンコードの外力が伝わらないように固定する 接続や固定が不完全な場合は、発熱・火災等の原因になります
 指示に従い必ず行う 取付けは、販売店または専門業者に依頼する お客さま自身で取付工事をされ不備があると感電・火災等の原因になります。	 指示に従い必ず行う 取付けは、質量に十分耐えるところに確実に行う 強度が不足している場合は、本機の落下により、けがの原因になります
 指示に従い必ず行う 取付工事は、この説明書に従い確実に行う 取付けに不備があると、感電・火災等の原因になります	 指示に従い必ず行う 電気工事は、電気工事士の資格があるかたが、「電気設備に関する技術基準」、「内線規程」および取付工事説明書に従い施工する 電気回路容量不足や施工不備があると感電・火災等の原因になります

安全のために必ず守ること つづき

注意  誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの	
 浸れ手禁止 可燃性ガスの漏れるおそれのある場所へ取付けない 万一ガスが漏れて本機の周囲に溜まると発火・爆発の原因になることがあります	 風呂・シャワー室での使用禁止 特殊環境には使用しない 油(機械油を含む)、蒸気、硫化ガスなどの多い場所で使用しますと、性能を著しく低下させたり、部品が破損したりする場合があります
 病院、通信事業所などに取付ける場合は、ノイズに対する備えを十分に行うインバーター機器、自家発電機、高周波医療機器、無線通信機器等の影響による本機の誤動作や故障の原因になったり、本機側から医療機器あるいは通信機器へ影響を与え、人体の医療行為を妨げたり映像放送の乱れや雑音などの弊害の原因になります	 配線は張力がかかるないように配線工事を行う 酸性・アルカリ性の溶液、特殊なスプレー等を頻繁に使用するところへ取付けない 感電・故障の原因になることがあります
 壁が結露するような場所は避けてください 浴室・厨房など大量の湯気が発生するところには取付けない 壁が結露するような場所は避けてください	 病院、通信事業所などに取付ける場合は、ノイズに対する備えを十分に行うインバーター機器、自家発電機、高周波医療機器、無線通信機器等の影響による本機の誤動作や故障の原因になったり、本機側から医療機器あるいは通信機器へ影響を与え、人体の医療行為を妨げたり映像放送の乱れや雑音などの弊害の原因になります
 断線したり、発熱、火災の原因になります	 リモコンコード引込み口をバテで確実にシールする 本機を水洗いしない 感電・故障の原因になります
 霧、水、ゴキブリ、虫等の侵入のため、感電・故障の原因になります	 リモコンコードは電流容量に合った、規格品の電線を使用する 本機を水洗いしない 感電・故障の原因になります

各部のなまえと外形寸法図

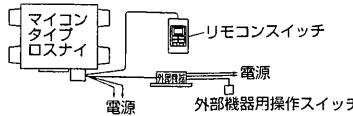


単位(mm)

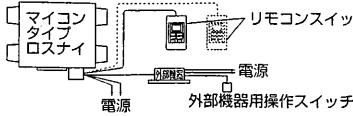
システム例

結線の詳細についてはロスナイ本体の取付工事説明書をご参照ください。

〈例1〉リモコンスイッチ1台+ロスナイ1台+外部機器1台

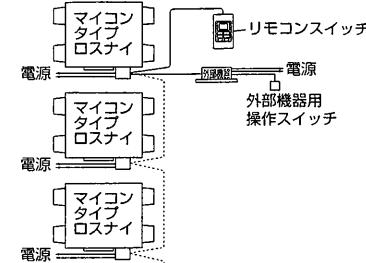


〈例2〉リモコンスイッチ2台+ロスナイ1台+外部機器1台



〈例3〉複数台

リモコンスイッチ1台+ロスナイ最大15台+外部機器1台

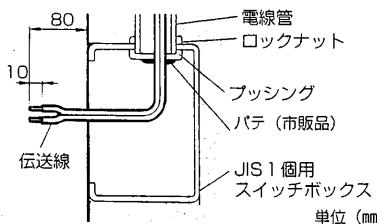


取付方法

工事上のお願い

- 指定を越える太さの電線を連結端子に差し込まないでください。(破損のおそれがあります)
- 電線管の中には他の電線をいっしょに入れないでください。(通信異常の原因になります)
- 複数の伝送線を多芯ケーブルで配線しないでください。(通信異常の原因になります)
- 伝送線の総延長は500m以内としてください。(通信異常の原因になります)

1



配線

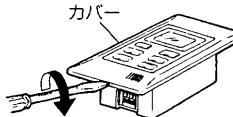
あらかじめお客様手配部品にてスイッチボックスを埋込み、ロスナイからの伝送線を配線する。このとき、ロスナイ本体の電源が入っていないことを確認する。

●外気侵入による結露防止のため市販のパテで確実にシールします。

お願い

●電線管の取出し方向は、ボックスの上下方向のみで左右方向はできません。

2



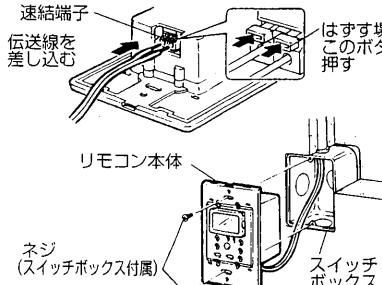
カバーの取りはずし

切り欠き部にマイナスドライバーを入れて図のように回し、カバーを取りはずす。

お願い

●カバーに傷がつかないようにはずしてください。

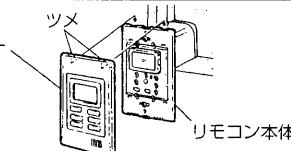
3



伝送線の接続とリモコンの取付け

1. 伝送線を連結端子に確実に差し込む。(極性なし)
2. 接続後、伝送線を軽く引っ張り、抜けないことを確認する。
3. リモコン本体をスイッチボックスに付属のネジ2本で、スイッチボックスに取付ける。

4



カバーの取付け

上側のツメを引掛け、下側を「パチン」と音がするまで押えてはめ込む。

試運転

ロスナイ・外部機器などの取付け後、システムの試運転を行ってください。

リモコンスイッチは通電されば「HO」を点滅(45秒以内)後、運転開始状態になります。

下記の要領で各ボタンを押して正常に運転されるかを確認してください。

操作部	表示部	手順
1		ロスナイに電源を供給します。(「HO」が45秒以内点滅)
2		運転ボタンを押します。(運転ランプが点灯し、ロスナイが運転開始)
3		換気モード切換ボタンを押します。 (押すたびに「自動切換」→「熱交換」固定→「普通換気」固定→「自動換気」と切り換わる)
4	弱 強	風量切換ボタンを押します。(押すたびに強・弱が切り換わる)
5	加湿	加湿ボタンを押します。(運転表示部に加湿と表示され、加湿運転開始) 再度加湿スイッチを押すと表示部の加湿表示が消え、加湿運転を停止します。
6		運転ボタンを押します。(運転ランプが消灯し、ロスナイが運転停止)

●換気モード切換ボタンを押したとき、ダンパー動作が切り換わるのに40秒以内の時間が必要です。

●設定する機能がないボタンを押した場合、「この機能はありません」と表示されます。

※PZ-42SMを使用した場合、以下の機能はロスナイ本体の設定に従います。

- ・フィルタークリーニング表示設定
- ・外部制御との遅延設定
- ・外部制御によるロスナイとの連動モード設定

点検ナンバーが点滅しましたら下表を参照して処置してください。

点検ナンバー	原因	処置
0900	ロスナイの回路ボックス内の試運転スイッチが「ON」になっている	試運転スイッチを「OFF」にする
6608	リモコンスイッチ接続前にロスナイ本体を通電した ロスナイが2台以上接続している場合で、ロスナイの主/從切換スイッチの切換設定がされていない	電源を切り、再度電源を入れる 電源を切り、1台のロスナイを主設定にし、他のロスナイを從設定にする。その後、再度電源を入れる(工場出荷時はすべて主設定)
	リモコンスイッチが2台接続されている場合で1台のリモコンスイッチの接続がはずれている (1台のリモコンスイッチが動作しない)	電源を切り、伝送線の接続を確認し再度電源を入れる
	リモコンスイッチが2台接続されている場合で、2台のリモコン設定が自動で行われない	電源を切り、再度電源を入れる
	複数の伝送線を多芯ケーブルで配線した	適用電線に変えて伝送線を離して配線し直す
4116	ロスナイ側回路の故障	
5101	ロスナイ(OA側) サーモの故障	電源を切ってお買上げの販売店にお申し付けください
5102	ロスナイ(RA側) サーモの故障	
3602	ダンバーモーターの故障	
2600	加湿器の故障	給水栓を閉めお買上げの販売店にお申し付けください
2601	加湿コネクタのはずれ	電源を切ってお買上げの販売店にお申し付けください

三菱電機株式会社